

因果栄光

シリーズ～チェンジ～

2016/9/25

ヨハネ福音書9章1～7節

さて、イエスは通りすがりに、生まれつき目の見えない人を見かけられた。弟子たちがイエスに尋ねた。「ラビ、この人が生まれつき目が見えないのは、だれが罪を犯したからですか。本人ですか。それとも、両親ですか。」イエスはお答えになった。「本人が罪を犯したからでも、両親が罪を犯したからでもない。神の業がこの人に現れるためである。わたしたちは、わたしをお遣わしになった方の業を、まだ日のあるうちに行わねばならない。だれも働くことのできない夜が来る。わたしは、世にいる間、世の光である。」

ヨハネ福音書9章1～7節

こう言ってから、イエスは地面に唾をし、唾で土をこねてその人の目にお塗りになった。そして、「シロアム——『遣わされた者』という意味——の池に行って洗いなさい」と言われた。そこで、彼は行って洗い、目が見えるようになって、帰って来た。

因果応報？

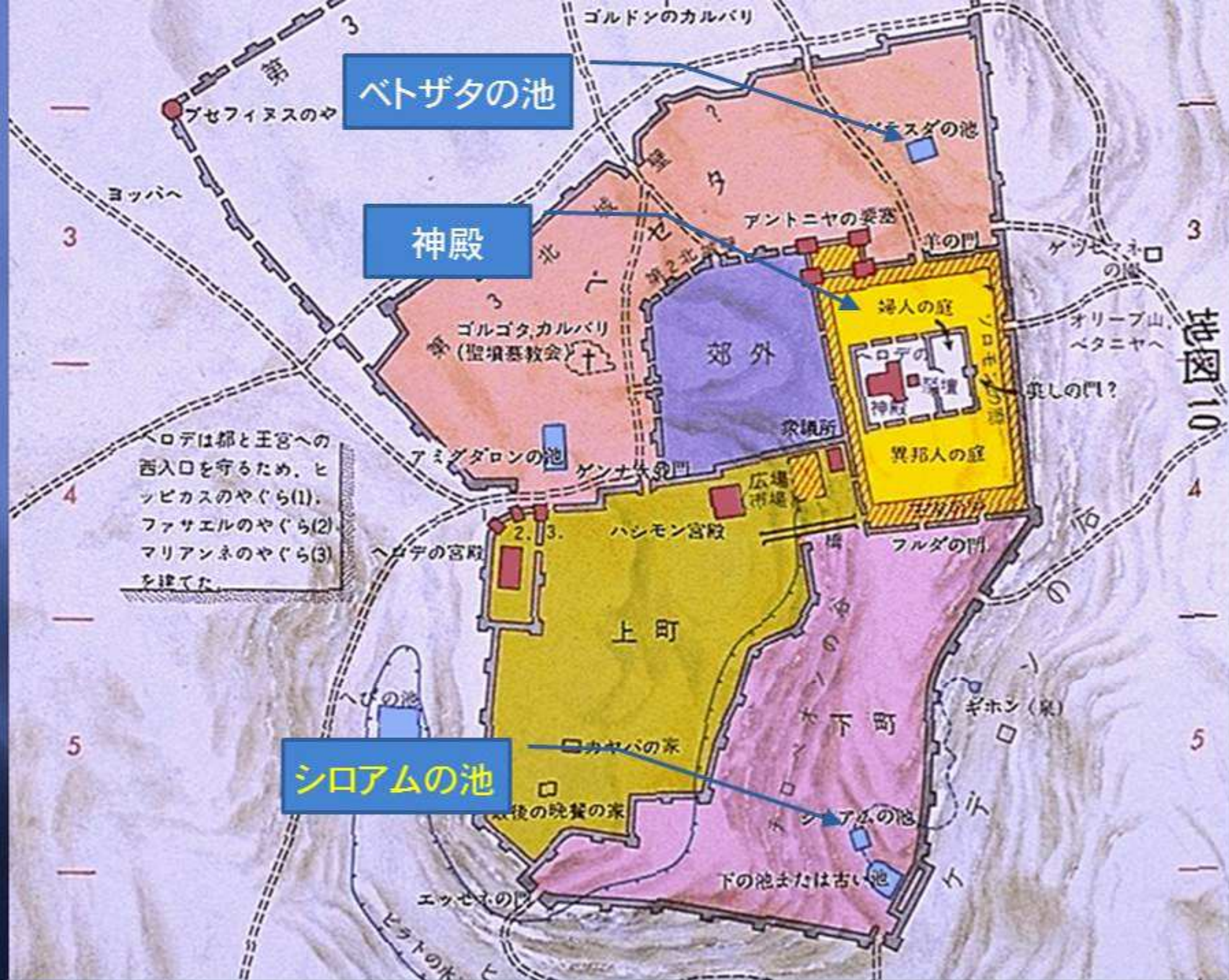
- ▣ 道ばたで物乞いをしていた盲人
 - 福祉政策など全くない時代,盲人たちの仕事はなく,物乞いなどをする他はなかった
- ▣ 弟子たちの無神経な質問
 - 「この人が生まれつき目が見えないのは、だれが罪を犯したからですか。本人ですか。それとも、両親ですか。」
- ▣ 因果応報？
 - 当時のユダヤ人は,病気や不幸の原因は本人や両親・先祖の罪にある,と信じていた
 - **日本人は未だに同じように信じている!**

イエス様の意外な答えと行動

- ▣ イエス様は因果応報を完全否定
 - 「本人が罪を犯したからでも、両親が罪を犯したからでもない。」
- ▣ むしろこの人の不幸には**目的**がある！
 - 「神の業がこの人に現れるためである。」
 - 人間には何もできないからこそ神の業が必要
- ▣ 唾で泥を作り、この人の目に塗る
 - 奇妙な行動だが、この人にイエス様が確かに触れたことが分からせるためだったか
 - 突然の出来事に、盲人はさぞ驚いたことだろう

信仰による応答

- ▣ イエス様は盲人にシロアムの池に行って洗うよう命じられる
 - シロアムの池はエルサレムの南東にあり、彼が神殿付近にいたとすると、市街地を500m行かなければならない>盲人には大変な作業!
 - すぐ近くには「癒し」で有名なベドザタの池がある
- ▣ しかし彼は癒されたい一心でシロアム(『遣わされた者』)の池に行った
 - イエス様が「遣わされた者」であることを暗示
- ▣ 別人のようになった盲人
 - 目が見えるようになっただけではない



ベトザタの池

神殿

シロアムの池

ヘロデは都と王宮への西入口を守るため、ヒピカスのやぐら(1)、ファサエルのやぐら(2)、マリアンネのやぐら(3)を建てた。

地図10

ファリサイ派の尋問にあう

- ▣ イエス様を敵視していたファリサイ派は彼を呼び出し、イエス様の正体を暴こうとした
 - さて、ユダヤ人たちは、盲人であった人をもう一度呼び出して言った。「神の前で正直に答えなさい。わたしたちは、あの者が罪ある人間だと知っているのだ。」9:24
- ▣ 彼は堂々とファリサイ派にイエス様を証しした
 - 「生まれつき目が見えなかった者の目を開けた人がいるということなど、これまで一度も聞いたことがありません。あの方が神のもとから来られた(遣わされた者)のでなければ、何もおできにならなかったはずです。」9:32-34

イエス様を信じた(元)盲人

▣ 「外」に追い出された(元)盲人

- 「彼を**外**に追い出した」9:34

- ▣ 「イエスをメシアであると公に言い表す者がいれば、会堂から追放すると決めていた」9:22

- 彼はコミュニティから追放されることを覚悟の上でイエス様を擁護した

▣ イエス様を信じた(元)盲人

- イエス様の方から彼に会いに行かれ「あなたは人の子を信じるか」と言われた

- 彼はひざまずいて「主よ、信じます」と告白した

- ▣ 「**見えない者は見えるようになり、見える者は見えないようになる。**」

彼の”内に“現れたチェンジ

- ▣ 「神の業がこの人に(原語では“内に”)現れるためである。」
 - 目が見えるようになったことは“外に”現れた業
 - 本当に現れた業は彼の**内なる変化**
 - ファリサイ派に尋問され, 両親から突き放され, コミュニティから追放されても信念を曲げなかった
- ▣ 実は, 彼が「見えるようになった」のは真理を見極める**心の(霊の)目**である
 - 「体のともし火は目である。目が澄んでいれば、あなたの全身が明るいが、濁っていれば、全身が暗い。」マタイ6:22-23
 - 「わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩かず、命の光を持つ。」ヨハネ8:12

因果栄光

因果応報	因果栄光
現在の不幸は,過去の(自分や先祖)悪い行いの報いである	現在の不幸は 神の栄光が現れる ための好機である
甘んじて受け入れるか,過去を何とかしなければならぬ	神の業を期待して,信仰を持って進むことができる
何も変わらない	チェンジのチャンス